



十字路 田んぼは楽しい！

神奈川県相模原市の市立新磯小学校は、同市南区の水田で、代かきを兼ねた泥んこ遊びを行った。写真・JA相模原市新磯支店の組合員・臼井道子さんと西山和秀さんから地元農家による、米作りを通じた食農教育の一環として実施している。この日は、3年生120人が参加した。

児童は田んぼ中を走り回り、体じゅうを泥まみれにして、思いきり楽しんでいた。児童らは「最初は、水が入っているのに田んぼが温かくて驚いた。生き物も見つけることができたし、土が軟らかくて楽しかった」と、笑顔で話した。

泥んこ遊びをした水田では5年生が田植えをして、秋には稲刈りを予定する。

(神奈川県・相模原)